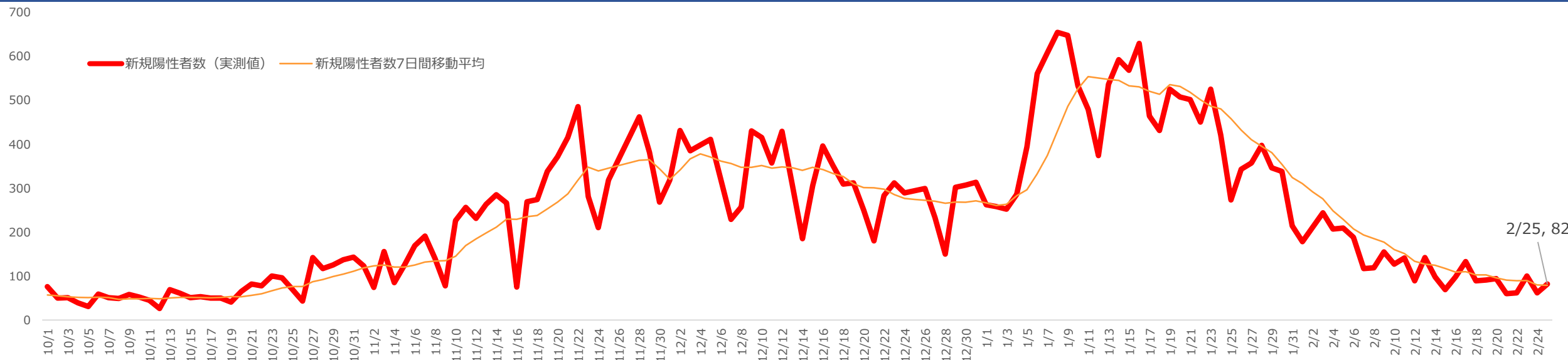
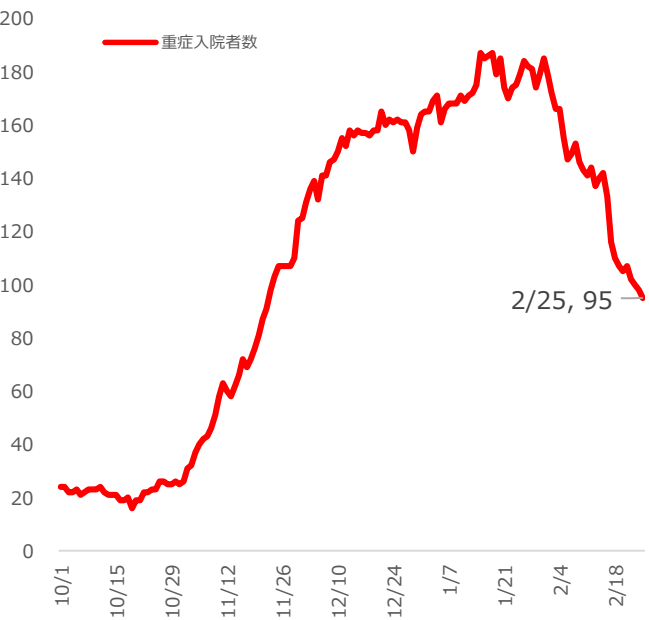


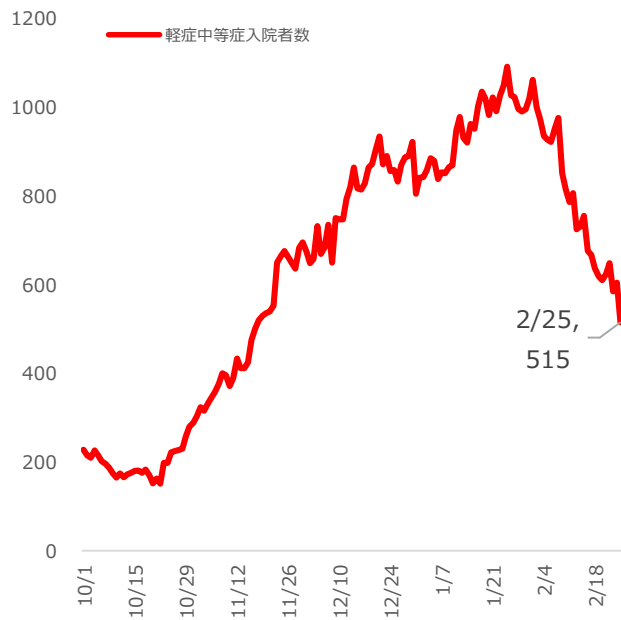
新規陽性者数と入院・療養者数（2月25日時点）



入院患者（重症）



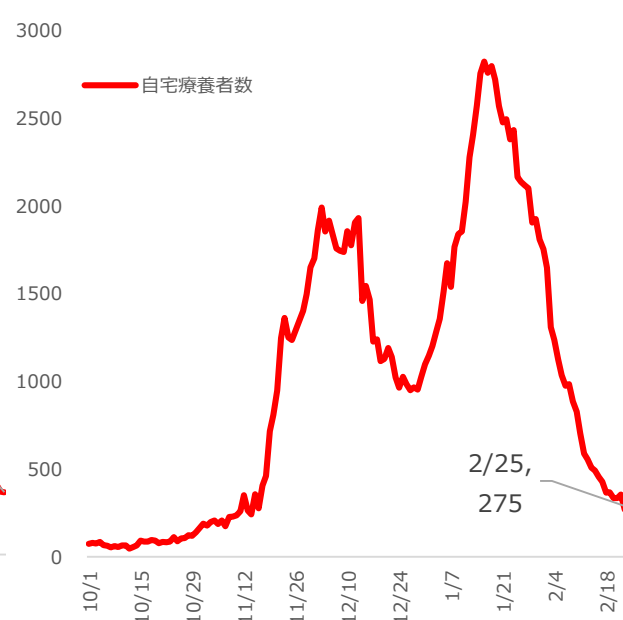
入院患者（軽症中等症）



宿泊療養者



自宅療養者



入院・療養状況(2月25日時点)

		重症病床	軽症中等症病床	宿泊療養施設
確保計画	フェーズ1	60床	500床	400室
	フェーズ2	80床	800床	800室
	フェーズ3	150床	1,000床	1,036室
	フェーズ4	215床	1,400床	—
確保数等 ※重症病床、軽症中等症病床について、 11月19日からフェーズ4へ移行		確保数221床	確保数1,751床	2,416室
入院・療養者数 (別途、自宅療養 975人)		95人	515人	163人
(使用率：入院・療養者数 ／確保病床・室数)		43.0% (95 / 221)	29.3% (515 / 1,755)	6.7% (163 / 2,416)
(運用率：入院・療養者数 ／実運用病床・室数)		45.0% (95 / 211) うち、大阪コロナ重症センター (16 / 30)	31.3% (515 / 1,645)	13.3% (163 / 1,229)

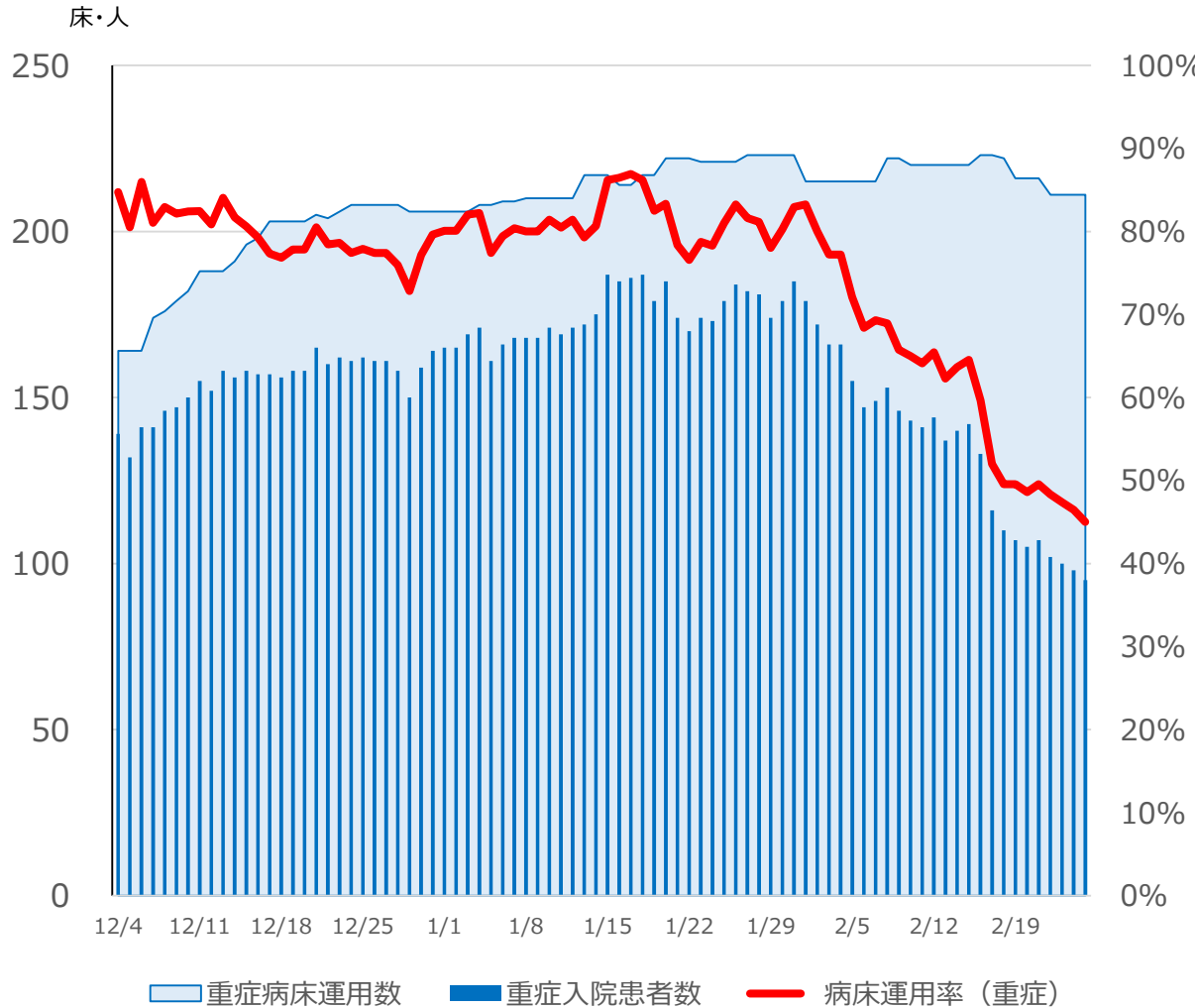
新型コロナウイルス感染症患者受入病床の確保・運用状況

● 重症病床運用状況(令和2年12月4日以降)

2月25日現在 **病床運用率45.0%**

運用病床数 **211床** (12/4時点: 164床)

入院患者数 **95人**



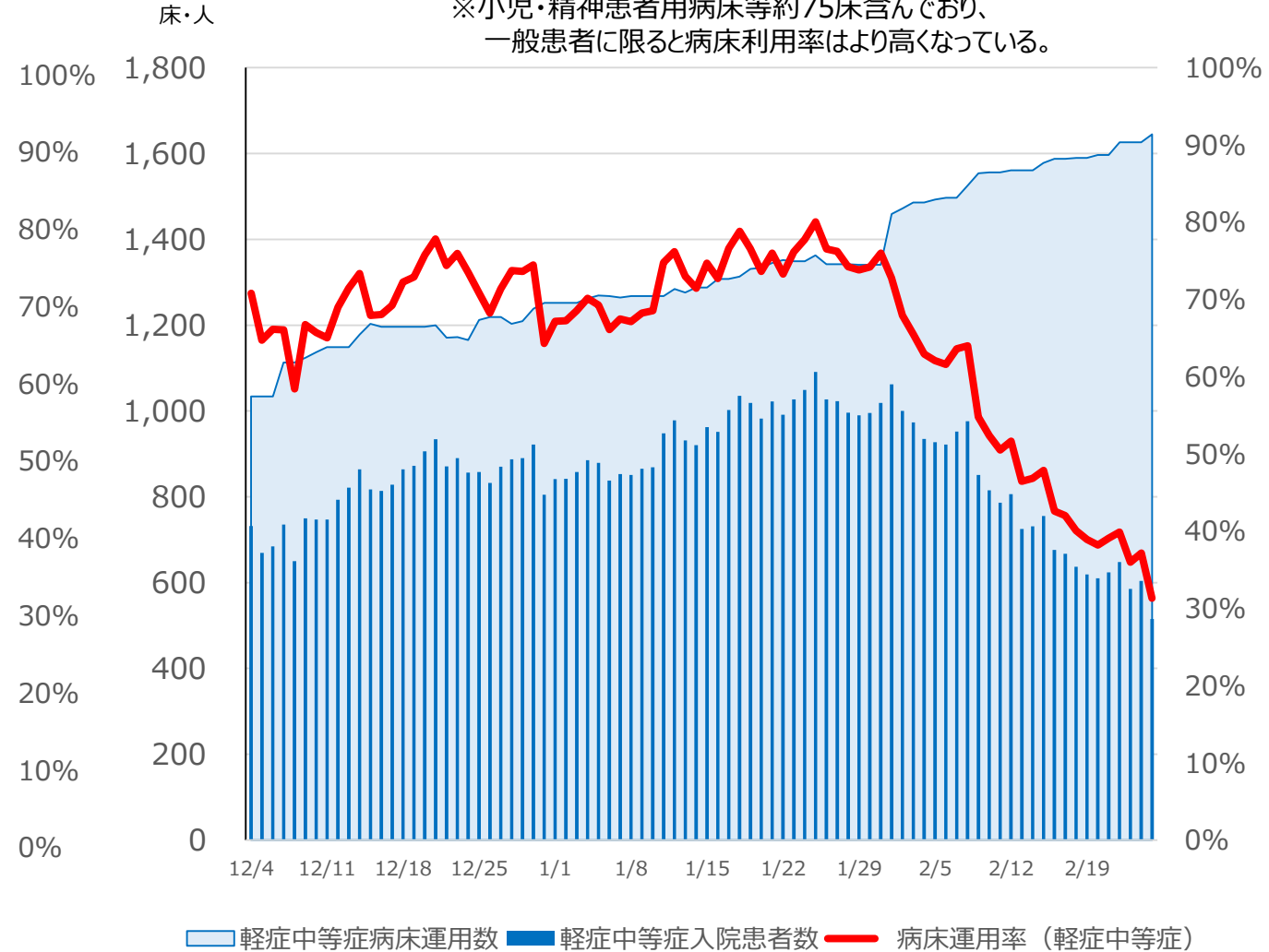
● 軽症中等症病床運用状況(令和2年12月4日以降)

2月25日現在 **病床運用率31.3%**

運用病床数 **1,645床**※ (12/4時点: 1,034床)

入院患者数 **515人**

※小児・精神患者用病床等約75床含んでおり、
一般患者に限ると病床利用率はより高くなっている。

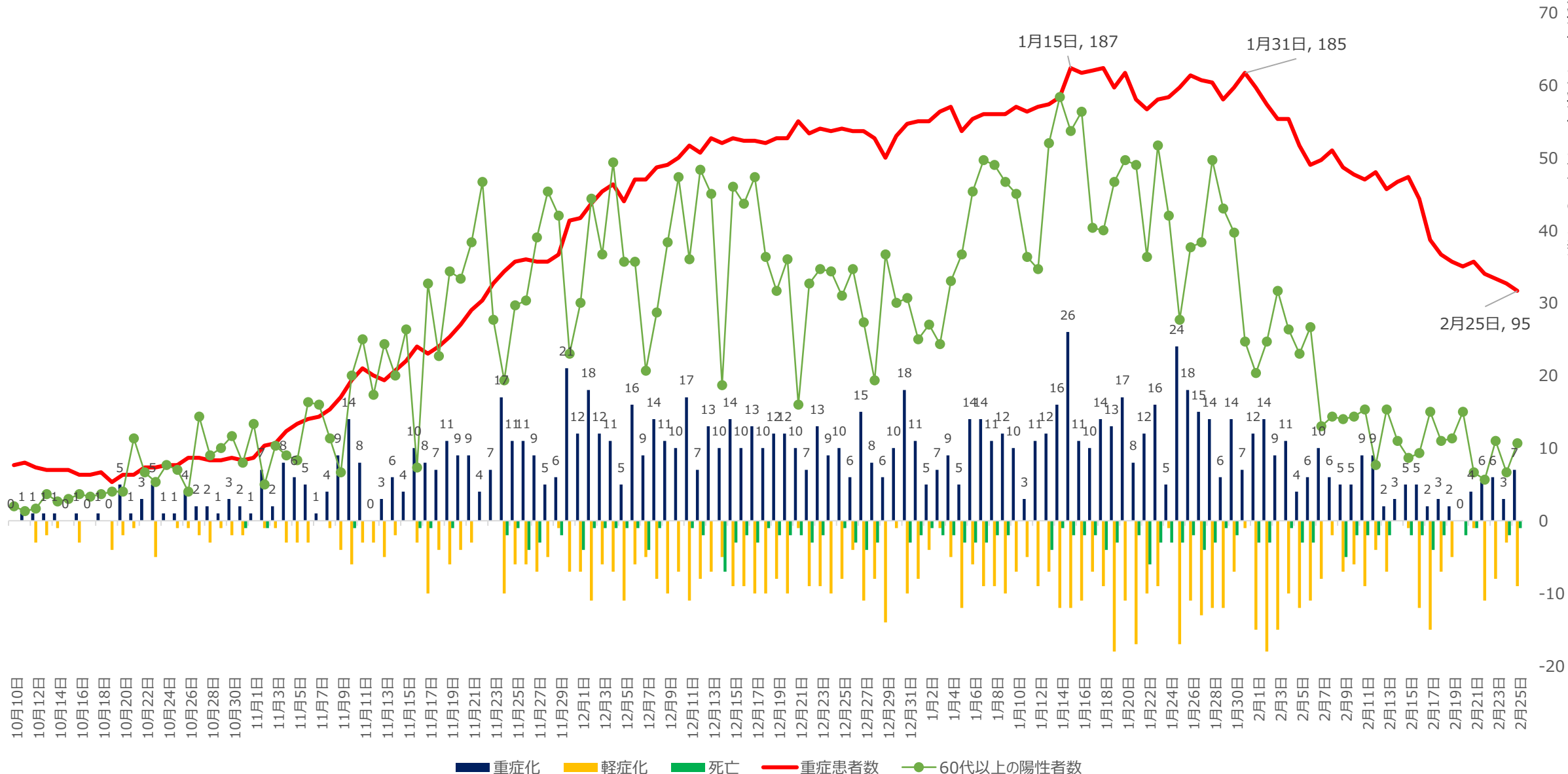


新規陽性者数と重症者数の推移

60代以上の新規陽性者数と重症患者数の推移（報道提供日ベース）

60代以上の新規陽性者数と重症患者数

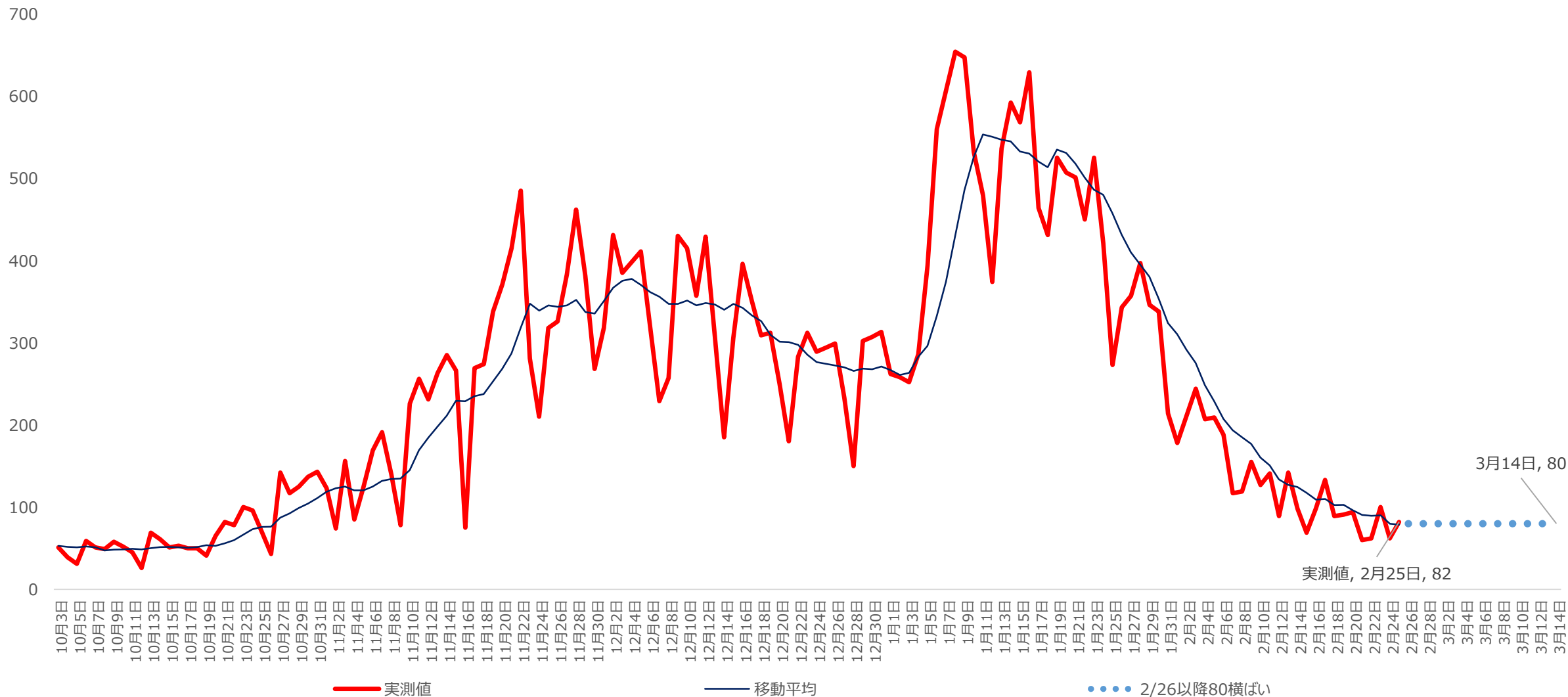
重症化・軽症化・死亡の人数



新規陽性者数の推移と患者発生シミュレーション

■ 令和3年2月26日から3月14日（2月28日緊急事態宣言解除後2週間）までは、80名/日（参考：2月25日時点の直近7日間移動平均値が79）の横ばいで推移すると仮定し、療養者数のシミュレーションを実施。

患者発生シミュレーション



療養者数のシミュレーション

令和3年2月26日から3月14日（2月28日緊急事態宣言解除後2週間）までは、80名/日（参考：2月25日時点の直近7日間移動平均値が79）の横ばいで推移すると仮定し、療養者数のシミュレーションを実施。

【陽性者数の設定の考え方】

■ 60代以上の新規陽性者を29名/日（※1）と設定。

■ 40代・50代の新規陽性者数を20名/日（※1）と設定。

※1：2月25日時点の7日間移動平均値

【重症率の設定の考え方】

■ 60代以上の新規陽性者の重症率は8.6%（※2）と設定。

■ 40代・50代の新規陽性者の重症率は1.8%（※2）と設定。

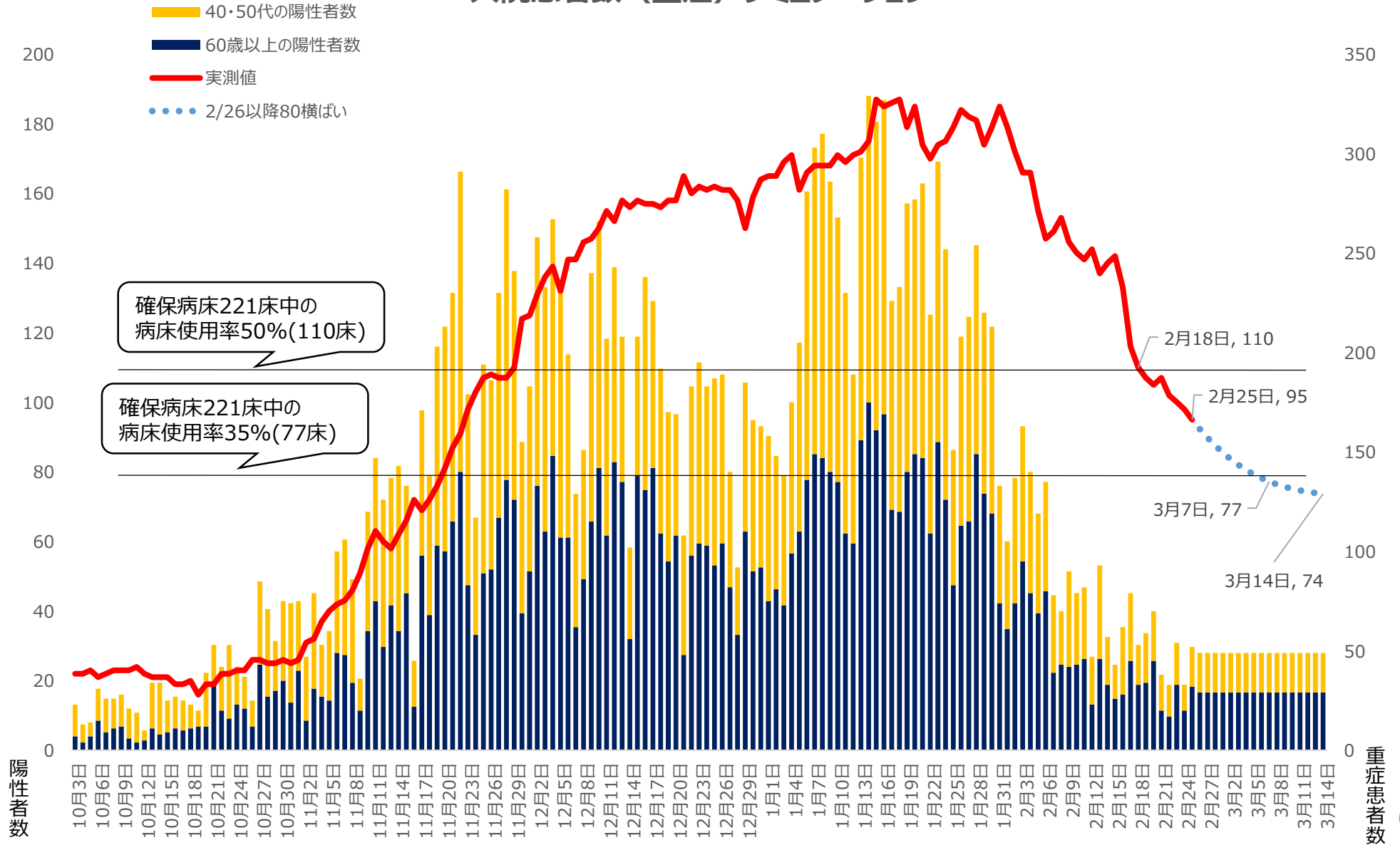
※2：第三波（10/10～2/10）における重症率

【療養方法と期間の設定の考え方】

■ 重症患者以外の陽性者のうち、23.4%は入院療養、40.1%は宿泊療養、36.5%は自宅療養となる。（第三波（12/21時点）実測値）

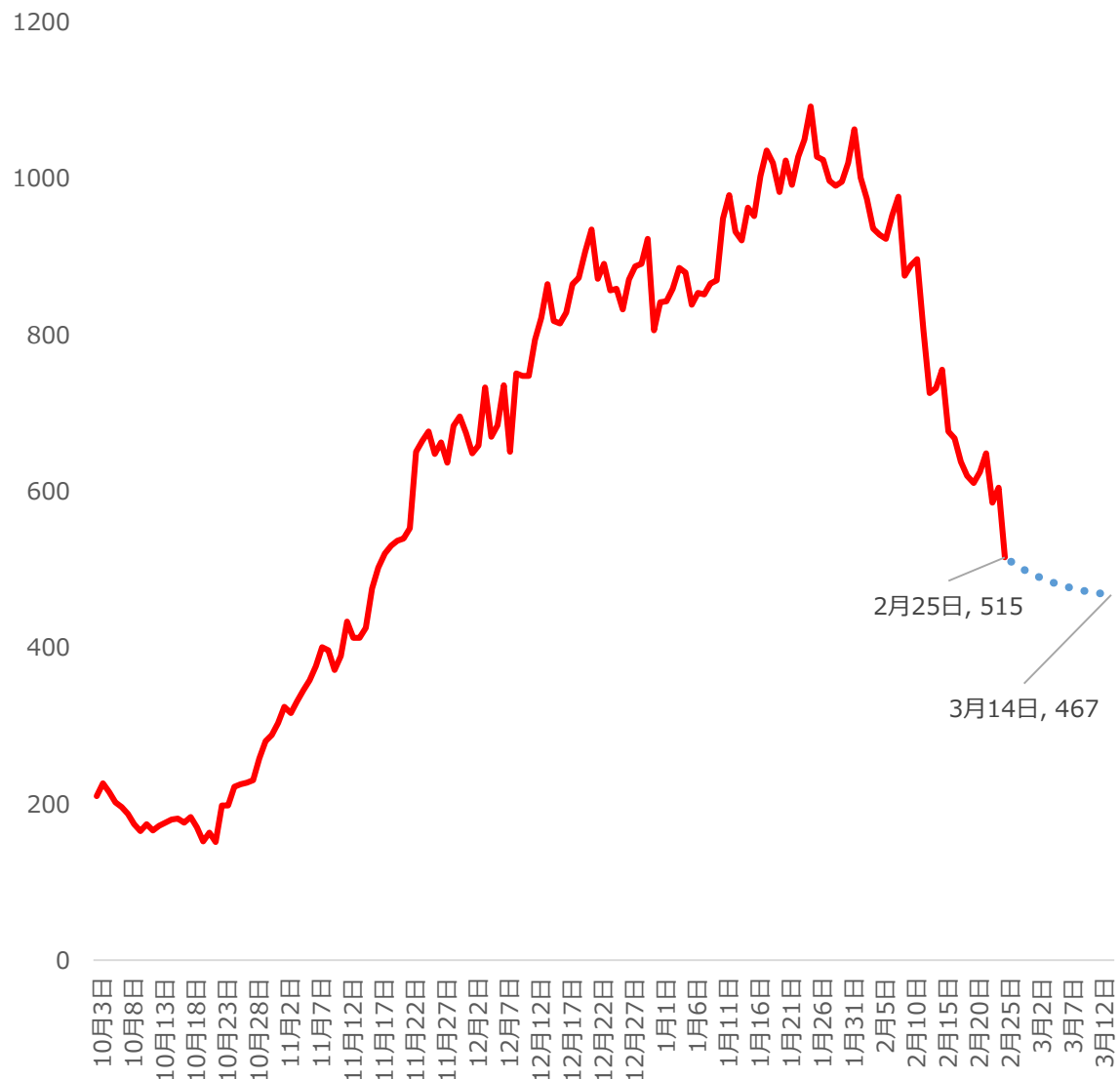
■ 重症以外の入院療養者は約12日後に退院する。宿泊及び自宅療養者は約7日後に解除となる。（第三波（12/21時点）実測値）

入院患者数（重症）シミュレーション

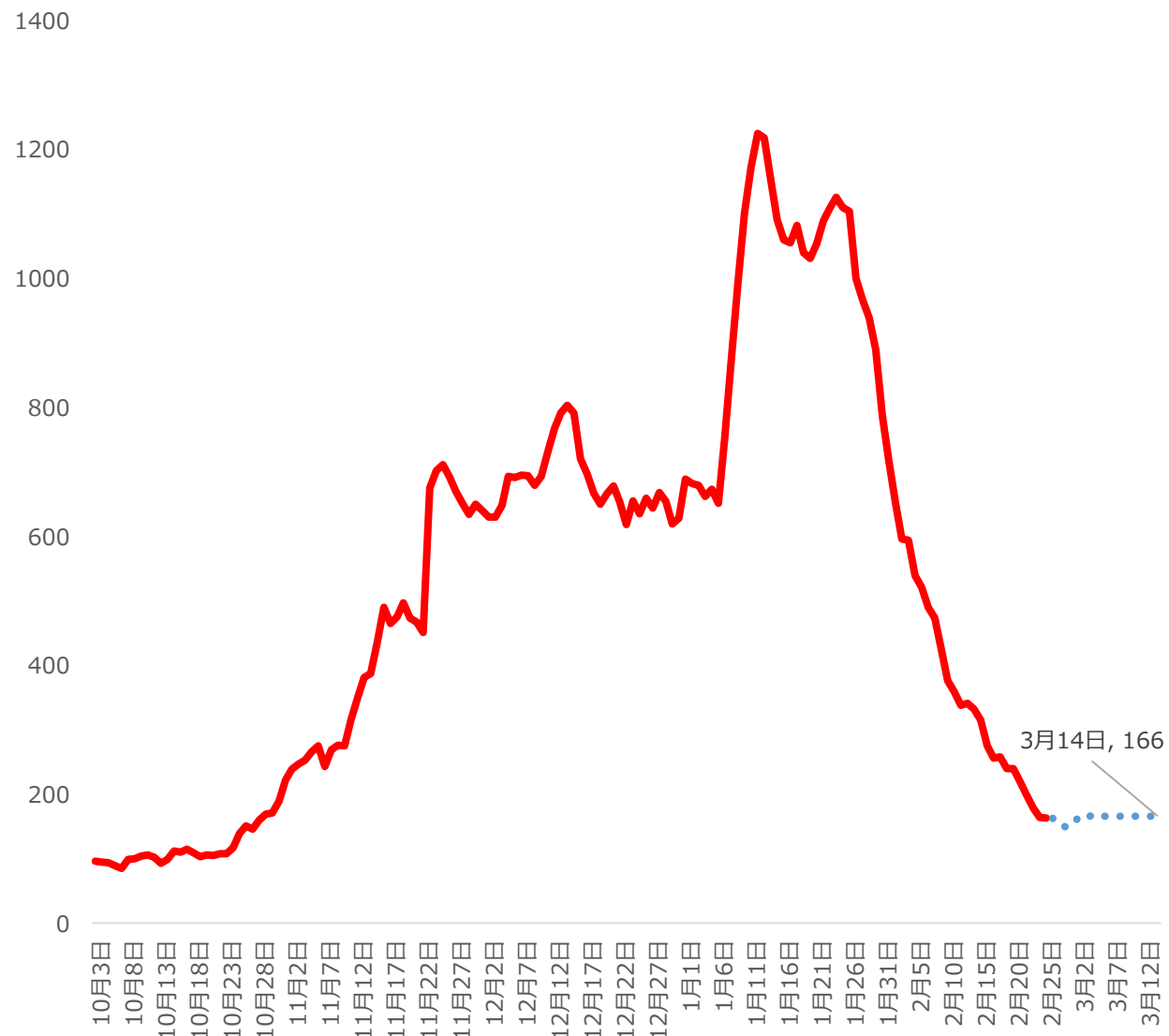


療養者数のシミュレーション

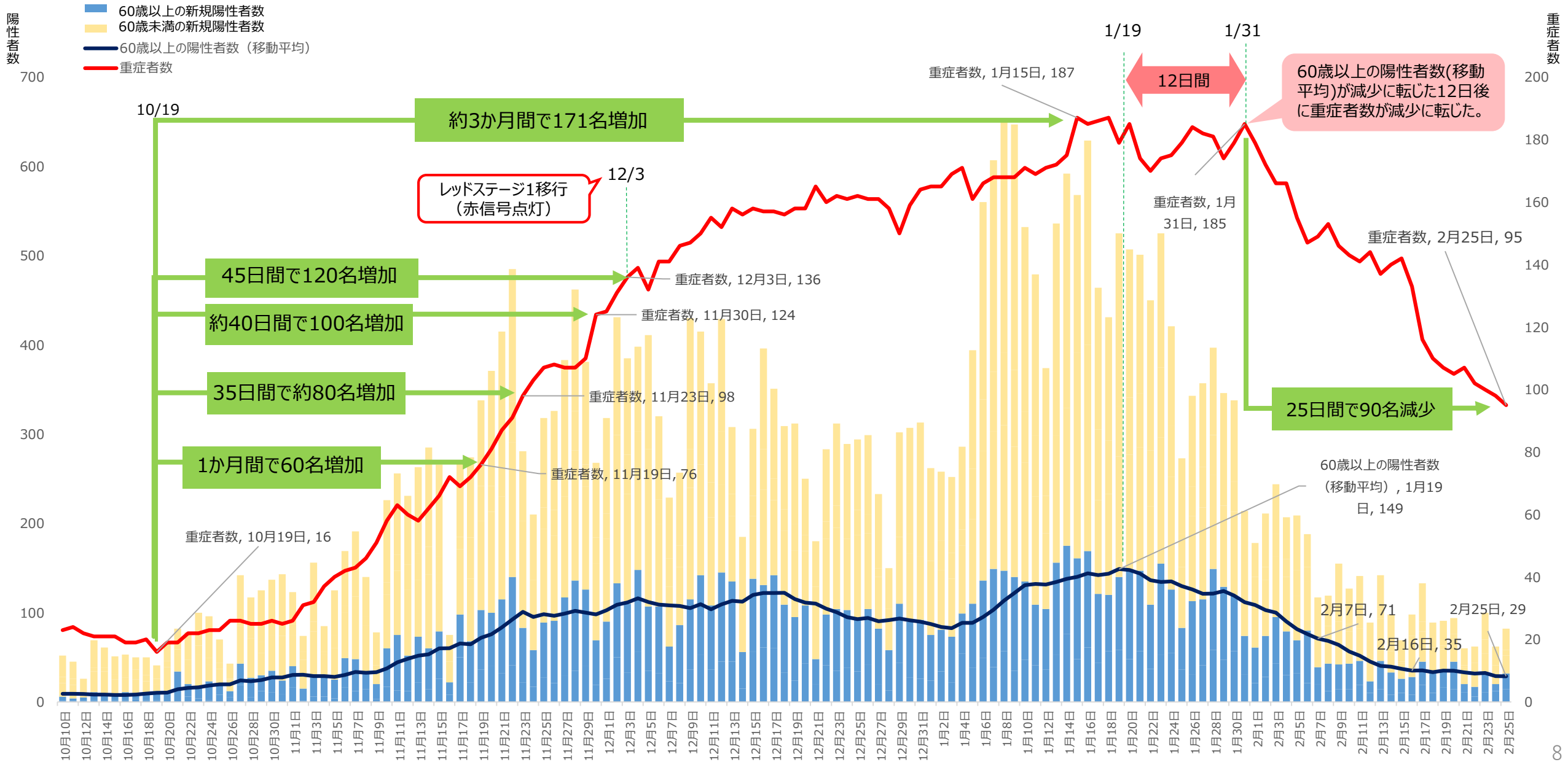
入院患者数（軽症中等症）シミュレーション



宿泊療養者数シミュレーション



第三波の重症者数と60歳以上の陽性者数の推移



第三波の重症者数と60歳以上の陽性者の推移を踏まえた考察結果

今後の新規陽性者数が増加に転じた場合(※1)の重症者数の見込みについて

新規陽性者が増加に転じた際の重症者数	非常事態（赤信号点灯）基準（確保病床221床中の使用率70%）到達までの日数
40名	45日間で160名（病床使用率72%）
60名	約40日間で160名（病床使用率72%）
80名	35日間で約160名（病床使用率72%）
90名	1か月間で150名（病床使用率68%）

※1：新規陽性者数が第三波(10/10)以降と同じ前週増加比で増減すると仮定。

【現在の感染状況及び療養状況からのまとめ】

- 1 新規陽性者数は前週増加比が0.61倍から0.77倍と減少スピードが鈍化。
また、2月中旬以降、60歳以上の陽性者数は30名前後を推移しており、現時点で重症者数は95名。
- 2 新規陽性者が増加に転じる前に重症者数をどこまで減少させておくかによって、今後の感染拡大において医療提供体制ひっ迫（非常事態（赤信号点灯）基準到達）までの期間の長短が決まる。
- 3 重症者数を40名程度まで減少させるためには、1日あたりの60代以上新規陽性者数25名程度が少なくとも約3週間以上（重症者数の平均入院期間※2）続く状況にまで、新規陽性者数を減少させることが必要。
（参考：2月25日時点の60歳以上の陽性者数の7日間移動平均 29名）

※2：第三波(10/10～2/10)における重症者が退院するまでの日数：約21日間